



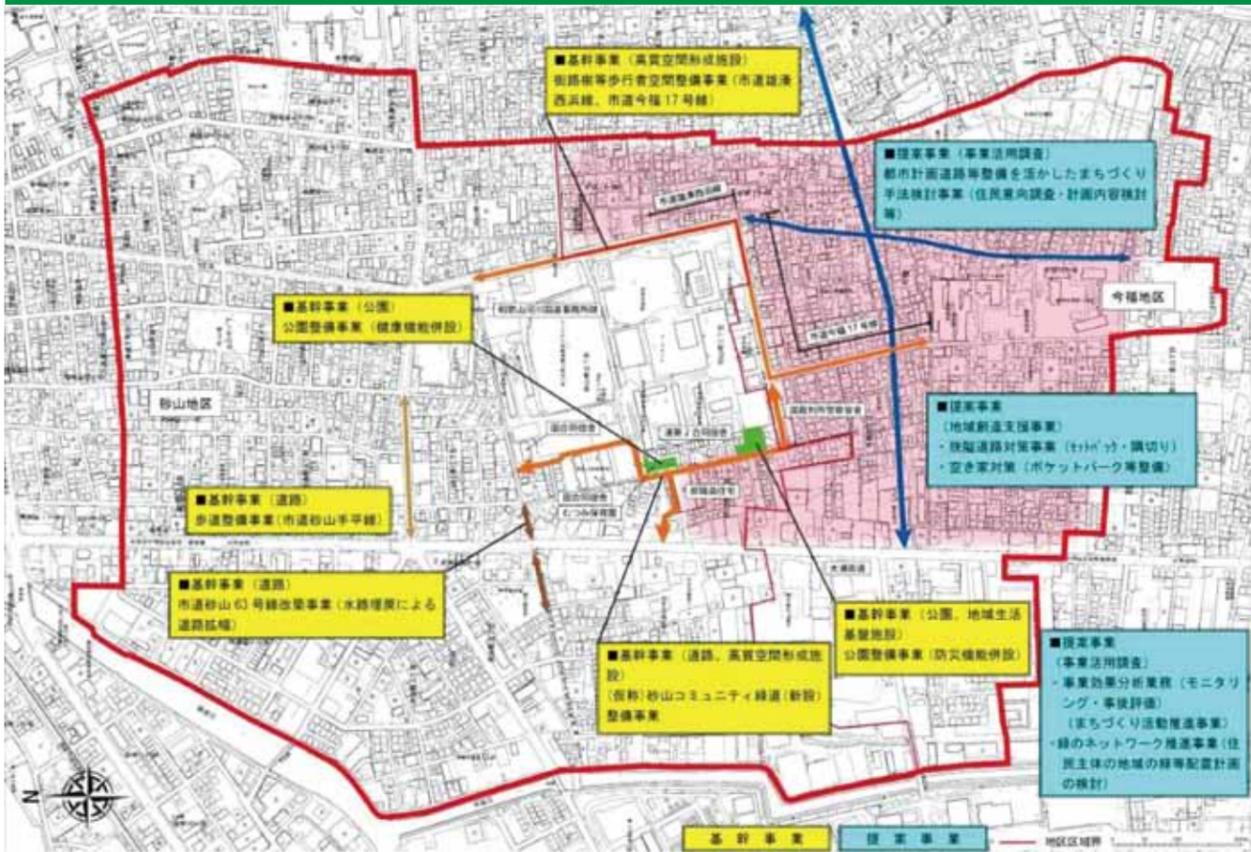
市議会報告



砂山・今福地区
まちづくり特集

発行元 尾崎まさや 〒640-8287 和歌山市築港3丁目33 TEL(073)436-2858 FAX(073)436-1398

都市再生整備計画事業箇所



砂山・今福地区

安心・安全な持続可能なまちへ

和歌山市の中心部にある砂山南地区は、県立の高校やろう学校、市立の小中学校に幼稚園、保育園など教育施設が集中する全国的にも稀な文教地区的な住宅地です。常に子どもたちの元気な声が響く活気ある地域です。

隣接する今福地区には市唯一の霊園墓地があり、児童公園が併設。すぐ近くには神明神社があります。この神明神社から東へ延びているのが「湊神前線」で、堀止から新堀、三菱電機前を抜けて国道道路を越え貴志川線の踏切

をまたいで松島本渡線に合流するまでの区間はほぼ完成。残すは神明神社前から大浦街道へ抜ける約1キロの直線で、ここが開通すればいわゆる内環状が完成します。東西道路が少ない市内にとつて貴重な道路です。

湊神前線が通ることで都市整備は格段に進みます。文教地区としてのまちづくりに加え、日赤和歌山医療センターを核とした医療・福祉施設へのアクセスの改善。狭小道路の整備による防犯・防災の強化などここに暮らす方々

の安心安全につながります。そういった整備が進むことでまちはコンパクトになり、持続可能なまちに発展。老後や子育てへの不安を解消する生活環境が築けていけるのではないのでしょうか。

砂山・今福地区は、そんなまちづくりを築ける可能性とポテンシャルを秘めた和歌山市。最後のフロンティアです。そのことを私は10年以上、和歌山市へ訴え、提案し続けてきました。そしてようやく目に見える形でまちが変わり始めています。

【砂山・今福地区に関する市議会本会議での質問要旨】

- ◇平成16年度12月議会 ●「砂山南地区文教の杜計画」を提案
- ◇平成17年度2月議会 ●国家公務員合同宿舎建設問題について指摘
- ◇平成17年度6月議会 ●青岸地区・産廃処理施設建設問題について指摘
●寺町通り・水門筋の街路樹の改善
- ◇平成21年度当初議会 ●砂山・今福地区のまちづくりについて ●湊神前線の整備計画推進について
- ◇平成22年度12月議会 ●内環状完成の重要性と湊神前線の整備促進について
●文教の杜計画の促進と国庫補助活用について
- ◇平成24年度当初議会 ●長町公園と日赤病院との連携、防災に関して ●湊神前線の早期実現について
- ◇平成25年度6月議会 ●空き家対策について
●砂山・今福のまちづくりに大きく影響する湊神前線と雄湊西浜線の整備について

ハナミズキ通り



砂山・今福地区の
まちづくり
進行中!



西和中学校前道路



空き家対策



砂山小前道路



ろう学校前道路



視察風景

官民協働のまちづくり具現化!

市・県新年度予算に反映

昨年8月に新市長に就任した尾花正啓市長の初の本格的な新年度予算案が当初議会で承認されました。この中には砂山・今福地区のまちづくりを進めていく意志が明確に現れ、尾花市長も施政方針で「地域のまちづくりを進めていくにあたっては、住民や地域コミュニティ、民間業者など多様な主体と行政が連携・協働していく必要があります。そのモデルとして、住民・NPOと協働して進められてきた砂山・今福地区

のまちづくりについて、都市再生整備計画に係る道路などの整備に本格的に着手します」と述べられました。

具体的には、両地区内の道路や公園などの一体整備と、県立和歌山商高西側、むつみ保育園前の道路を「砂山コミュニティ緑道」として整備するための予算約4330万円が計上されています。

加えて、計画がありながら長年事業化されてこなかった湊神前線の

残り約1キロ、神明神社から西へ大浦街道に抜ける区間の整備を行うための調査予算2000万円も盛り込まれ、いよいよ本格的な事業化に向けて動き出します。関連して、県も南港山東線（水軒通り）を拡幅するための事業費2000万円を予算化して、整備されれば東西道路不足により発生していた渋滞緩和のほか、防犯・防災の意味からも飛躍的に向上することでしょう。

道路に関する事業の概要②

② (仮称) 砂山コミュニティ緑道
 (仮称) 砂山コミュニティ緑道は、道路拡幅により通行者が安全に通行できる道路確保を図る。また、沿道の植栽と新設公園との一体的な整備を行う。



公園に関する事業の概要

⑤ 健康機能併設公園 (県立和歌山商業高等学校西側)
 ⑥ 防災機能併設公園 (むつみ保育園南側)
 憩いや賑わいの空間及び防災拠点の確保を目指し、コミュニティ緑道沿いに公園を2箇所整備する。

道路に関する事業の概要①

① 市道砂山63号線
 市道砂山63号線は、東側からの水路埋設による道路拡幅を継続し、通行者の安全性確保を図る。

道路に関する事業の概要③

③ 市道砂山手平線
 児童等の通学路として使用されているため、通行者の安全確保を目的し、道路改良をおこなう。

道路に関する事業の概要④

④ 市道雄淡西浜線・市道今福17号線 (はなみずき通り)
 自転車歩行者道及び植栽帯を整備し、安全に通行できる道路空間の創出と、緑のネットワークを形成を計る。

全7回 ワークショップ 中間報告会 (グループ再編)

ワークショップを重ね検討してきました

今福・西小二里地区 (私道が複層するエリア) 住民の住民による 下水道説明会



*****ワークショップへの訪問者: お忙しいところ、有難うございました*****



まちづくりニュースを発行して頂いています

